

想いを、まちへ。

MINATO BANK 2015.9

みなと銀行ミニディスクロージャー誌

第17期 営業の中間ご報告 平成27年4月1日～平成27年9月30日





地域のみなさまとともに歩みます

～金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します～

みなと銀行概要

(平成27年9月30日現在)

名 称	株式会社 みなと銀行 The Minato Bank, Ltd.
本店所在地	〒651-0193 神戸市中央区三宮町2丁目1番1号
電話番号	078-331-8141(代表)
設立	昭和24年9月
沿革	昭和24年 9月 七福相互無尽株式会社設立 昭和26年10月 相互銀行業免許取得、株式会社七福相互銀行に商号変更 昭和41年10月 株式会社阪神相互銀行に商号変更 昭和47年 9月 大阪証券取引所市場第二部へ上場 昭和48年 8月 同市場第一部へ上場 平成元年 2月 普通銀行に転換し、株式会社阪神銀行に商号変更 平成元年12月 東京証券取引所市場第一部へ上場 平成11年 4月 株式会社みどり銀行と合併、株式会社みなと銀行に商号変更 平成12年 7月 株式会社さくら銀行(現・株式会社三井住友銀行)の 当行株式公開買付(TOB)により、同行の連結子会社化 平成26年 4月 株式会社みなと銀行発足15周年
資本金	274億円
従業員数	2,189人
店舗数	107カ店(兵庫県:102カ店 大阪府:4カ店 東京都:1カ店)
発行済株式総数	410,951千株
上場取引所	東京証券取引所 (市場第一部)
株主数	7,786人
コア資本比率(国内基準)	単体 8.39% 連結 8.68%
格付	長期発行体格付け[AJ](株式会社 日本格付研究所[JCR]) 長期預金格付け [A2](ムーディーズ・ジャパン株式会社)
総資産	3兆4,966億円
預金	3兆1,192億円
貸出金	2兆4,760億円

Contents

経営理念、みなと銀行概要	1
ごあいさつ	2
中期経営計画	3
地域密着型金融(地方創生含む)への取組	4
仕事と家庭の両立支援と余暇活動の充実	4
経営の健全性	5
業績ダイジェスト[単体]	6
コーポレートガバナンスについて	8
金融円滑化への取組	8
災害発生に備えた態勢整備	8
地域のお客さまへ	
法人のお客さまへ	8
個人のお客さまへ	10
環境配慮型金融商品の取組	11
利便性向上への取組	11
お客さま満足度向上への取組	14
社会貢献活動	14
中間個別・連結財務諸表	16
株式	17
株主優待制度	18
役員一覧・主要な連結子会社	18
店舗MAP	



ごあいさつ

皆さまには、平素よりみなと銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、わが国経済は、円安・原油安を背景として、輸出産業などの大企業を中心に企業収益の改善が進み、また雇用・所得環境が引き続き持ち直したことから、緩やかな回復基調を辿ってまいりました。しかしながら、中国経済等の減速による日本企業の生産や輸出への影響が顕在化し、現在の日本経済は設備投資や個人消費による持続的な回復の分岐点にあると言えます。

このような情勢の下、当行グループは、昨年度より中期経営計画『みなとInnovation3~更なる「進化」に向けた挑戦~』（平成26年度~平成28年度）に取り組んでいます。「地域発展への更なる貢献」「お客さま目線での商品・サービス提供」「持続的成長に向けた態勢整備」の3つの基本方針の下、スピード感を持った経営に努めた結果、「3年間累計の連結当期純利益200億円以上」の目標に対し、中間点の平成27年度9月期では107億円と順調に推移しています。

これもひとえに、お客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのご支援のたまものであり、改めて御礼申し上げます。

一方で、わが国経済・社会を取り巻く構造変化は、地域経済や地域金融機関にも大きな影響を与えています。例えば、地域の少子高齢化・人口減少は、「地方創生」への取組みを促し、またスマートフォンの普及やクラウドサービスの拡大に代表されるIT化の進展は、金融機関が提供するサービスにも変革をもたらそうとしています。さらに、中国経済等の減速による地域経済への影響が懸念されるように、以前にも増して地域経済とグローバル経済との繋がりが意識されるようになりました。

このような環境変化を踏まえ、当行は、地域経済への円滑な資金供給は勿論のこと、事業承継やM&A、ビジネスマッチング、農林漁業・医療福祉といった成長分野への支援とともに、相続関連業務やインターネットバンキング等のサービスの充実に注力してまいります。

また、コーポレートガバナンス・コードやマイナンバー制度などの諸制度に対応していくとともに、地方公共団体と連携を図り「地方創生」に向けた積極的な役割を發揮することで、地域の活性化に貢献し、「信頼される地域のコアバンク」を目指してまいります。

皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



取締役頭取

尾野俊二

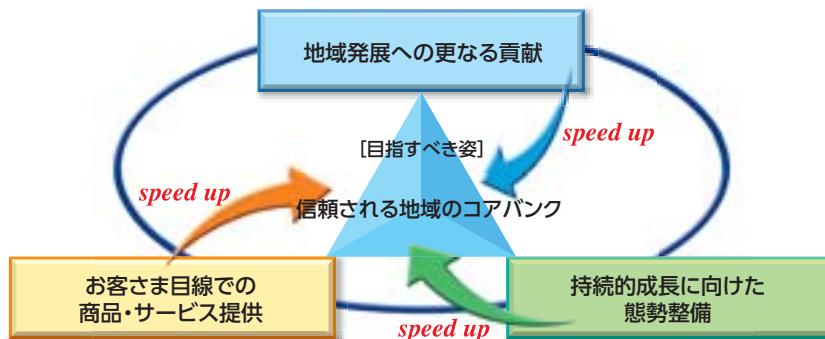
平成27年12月

スローガン

“みなとInnovation 3”

～更なる「進化」に向けた挑戦～

基本方針



位置付け

「少子高齢化」、「ネット・モバイル社会」が進展する環境の下、地域金融機関として「地域の発展・成長に貢献」することで、更なる『進化』に繋げる3年間

期 間

平成26年4月～平成29年3月(3年間)

主要指標

当期純利益 **200**億円以上 (3年間累計、連結)
 コア資本比率(※) **6**%以上 (29年3月末、経過措置除く、連結)
 総貸出金残高 **26,000**億円以上 (29年3月末)

(※)「パーゼルⅢに係る国内基準行向け規制(新基準)」での自己資本比率最低所要水準 4%

主要施策

地域発展への
更なる貢献

- 地域戦略部の設置
- 地域の成長分野に対する支援強化
- 金融円滑化への恒常的な取組
- ビジスマッチング業務の更なる強化
- 事業承継業務への積極的な取組

お客さま目線での
商品・サービス提供

- ダイレクトバンキング部の設置
- 相続相談業務の拡充
- ラインナップの充実
- グループ会社機能の充実
- お客さまサポート機能の充実

持続的成長に向けた
態勢整備

- 人材の育成及び活性化
- 自己資本の充実と管理の向上
- システム基盤の充実
- コンプライアンスの徹底
- リスクマネジメントの強化
- ALM管理の強化と高度化

地域密着型金融(地方創生含む)への取組

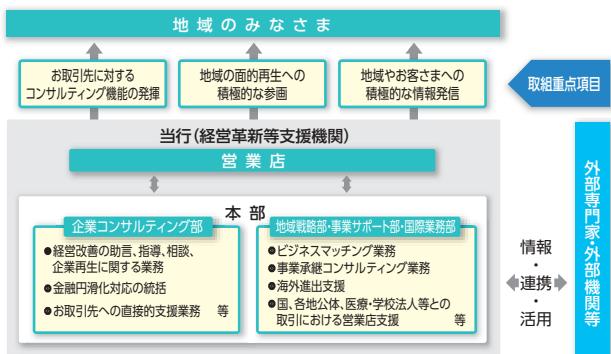
「地域密着型金融への取組」については、当行の最重要課題の一つと認識しており、中期経営計画においても、基本方針として「地域発展への更なる貢献」を掲げ、積極的に取組んでいます。

態勢整備の状況

平成27年4月、営業企画部内の「地域戦略部」を独立させ、営業店と本部が連携し、お取引先に対してコンサルティング機能を発揮できる態勢整備を進めました。

また同月、地方版総合戦略の策定・推進支援を目的とした「地方創生推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、兵庫県内の地方公共団体と連携しながら、地方創生活動に取組んでいます。

「地域密着型金融の推進態勢」



主な取組 ※一部抜粋

- 「各種補助金セミナー2015」の開催 (27/4:神戸市・尼崎市・姫路市)
- 「みなと就職応援イベント in HYOGO」の開催 (27/6:神戸市)
- 「ビジネス交流フェア」の開催 (27/7:神戸市)
- 「瀬戸内地域の観光産業活性化に関する協定」*への参加 (27/7)
*瀬戸内地域の地域銀行7行および日本政策投資銀行が協力し、瀬戸内地域の観光関連事業者の事業化支援のあり方を検討することを目的とした協定
- 「みなと医療機器ビジネスセミナー」の開催 (27/7:尼崎市)
- 地方銀行連携「地方からの贈り物」プロジェクトへの参画継続 (27/9)
- 北播磨地域を中心とした総合企業展示会「北はりまビジネスフェア」に農商工連携関連で参画 (27/10:小野市)
- 「みなと医療・介護セミナー」の開催 (27/10:神戸市)
- 「マイナンバー制度対策セミナー」の開催 (27/10~27/12:各地)
- 「メンタルヘルス対策セミナー」の開催 (27/11:神戸市)



仕事と家庭の両立支援と余暇活動の充実

「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」受賞

平成27年10月、平成27年度「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」を受賞しました。

本表彰は、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて先進的な取組を実施している企業等を(公財)兵庫県勤労福祉協会「ひょうご仕事と生活センター」が表彰するもので、当行は、多様な短時間勤務制度や有給休暇取得推進等の取組が評価され受賞に至りました。

当行は、今後も地域企業の一員として、ダイバーシティ推進活動をはじめワーク・ライフ・バランスの充実に向けた諸施策に積極的に取り組んでまいります。



「働き方改革」への取組

当行はワーク・ライフ・バランスの充実の一環として、行員個人がライフスタイル(育児・介護・自己啓発等)にあわせて取得出来る制度休暇(マイホリデー)の新設や内線電話の使用時間ルール制定等業務効率の向上による早帰りの推進など、「働き方改革」に取り組んでいます。

加えて、当行は8月の約1ヶ月間、今年度で5回目となる「サマータイム」を実施しました。今年度の「サマータイム」は政府が今夏から展開する「ゆう活」(夏の生活スタイル変革)も踏まえ、実施期間中は、早帰りによる夕方の余暇時間を活用した行員の自己研鑽や健康促進に向けたウォーキングチャレンジ等の運動も展開し、多くの行員が参加しました。

基準を大きく上回るコア資本比率

コア資本比率は、連結：8.68%（前期末比△0.06%）、単体：8.39%（同△0.05%）となりました。

国内基準適用行に求められている4.00%を大きく上回っています。



用語解説

コア資本比率

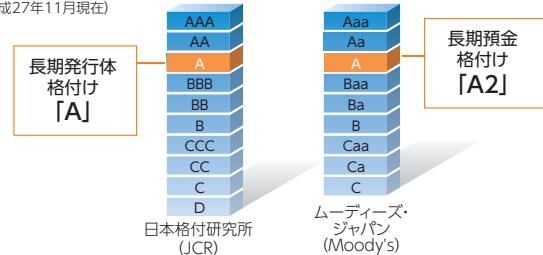
銀行の健全性・安全性を示す指標のひとつで、海外に支店を持たない銀行は、国内基準で4%以上を確保することが求められています。

格付けは高い評価

株式会社日本格付研究所(JCR)から、長期発行体格付け「A」、ムーディーズ・ジャパン株式会社(Moody's)から、長期預金格付け「A2」を取得しています。

格付け

(平成27年11月現在)



用語解説

格付け

企業が発行する債券や預金等の元金金が約束通りに支払われる確実性の度合いを、中立的な第三者である格付機関が簡潔な記号で表したものです。

資産の健全性

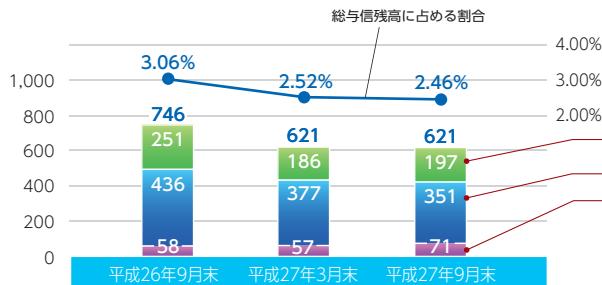
資産内容の健全性向上を図るため、不良債権処理を進める一方で、お取引先の経営改善支援に積極的に取り組んできた結果、金融再生法に基づく開示債権額は、621億円となりました。

また、開示債権比率（総与信に占める開示債権額の比率）は、

正常債権の増加により平成27年3月末比0.06%減少し、2.46%となりました。

なお、開示債権については92.55%が担保・保証等及び引当金により保全されています。

金融再生法に基づく開示債権額の推移 (単位:億円)



用語解説

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の中立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

危険債権

経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

要管理債権

3か月以上延滞債権と貸出条件緩和債権です。（但し、破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権は除く）

引当・保全状況 (平成27年9月末)

単位:億円

	債権額 (A)		担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/(A)
	債権額	構成比			
計	621	2.46%	409	165	92.55%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	197	0.78%	107	90	100.00%
危険債権	351	1.39%	258	56	89.35%
要管理債権	71	0.28%	44	18	87.74%
正常債権	24,579	97.53%	14,164		
合計	25,200	100.00%	14,573		

業績ダイジェスト[単体]

損益の状況

業務純益は、貸出金利回りの低下により貸出金利息が減少したものの、一般貸倒引当金が繰入から取崩に転じたことなどにより、前年同期比14億円増加の64億円となりました。

一方、中間純利益は、前年同期比5億円減少の33億円となりました。

業務純益と中間純利益の推移 (単位:億円)



用語解説

業務純益

業務粗利益から一般貸倒引当金繰入額と経費を差し引いた収益で、銀行の本来業務による収益を示し、一般企業の営業利益に相当するものです。

預金・貸出金の状況

預金残高は法個人預金とともに順調に増加したことから、3兆1,192億円となりました。

また、貸出金は法人向け貸出などが増加し、2兆4,760億円となりました。預金・貸出金とも、過去最高水準を更新しました。

預金残高と貸出金の推移 (単位:億円)



預かり資産残高は堅調に推移中

お客さまの多様な資産運用ニーズに積極的に対応した結果、預金・投資信託・個人年金資産の合計残高は、平成27年3月末比306億円増加し、3兆4,966億円となりました。

同残高は、平成23年以降3兆円超で推移しており、特に投資信託は第二地方銀行でトップクラスです。

預り資産残高の推移 (単位:億円)



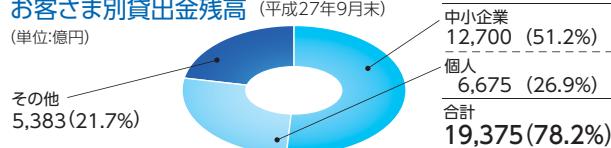
中小企業や個人のお客さまへの貸出金は全体の8割

お客さま別貸出金は、中小企業のお客さま向けが1兆2,700億円(貸出金全体に占める割合51.2%)、個人のお客さま向けが6,675億円(同26.9%)、その他のお客さま向けは5,383億円(同21.7%)となりました。中小企業・個人のお客さま合計では1兆9,375億円となり、全体の78.2%を占めています。

中小企業や個人のお客さまへの資金ニーズにお応えています。

お客さま別貸出金残高 (平成27年9月末)

(単位:億円)



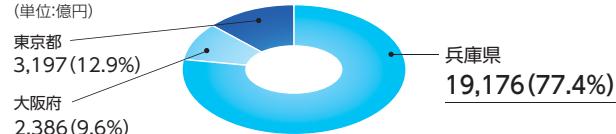
地元兵庫県での貸出金シェアも8割

地域別貸出金は、兵庫県が1兆9,176億円と貸出金全体の77.4%を占めています。その他の地域では、大阪府2,386億円(同9.6%)、東京都3,197億円(同12.9%)となりました。

地域の皆さまへの安定的な資金供給を行っています。

地域別貸出金残高 (平成27年9月末)

(単位:億円)

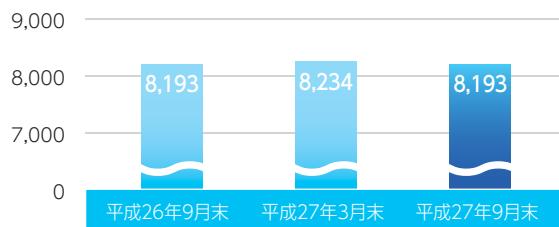


住宅ローン残高は高い水準で推移中

住宅ローン残高は、8,000億円を超える高い水準で推移しています。

平成27年4月、中古住宅を取得される方向向けに「みなとリフォーム一体型住宅ローン」の取扱いを開始しました。今後も幅広い商品ラインナップでお客様のニーズにお応えしてまいります。

住宅ローン残高の推移 (単位:億円)



お客様の外国為替取引を積極的にサポート

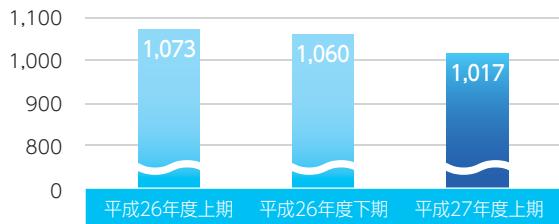
平成27年度上期の貿易為替取扱高は、673百万ドル。第二地方銀行では、トップクラスの取扱高です。

貿易為替取扱高 (単位:百万ドル)



なお、貿易外取引(資本取引等)を含めた外国為替取扱高は1,017百万ドルとなりました。

外国為替取扱高の推移 (単位:百万ドル)



年金受取指定により、シニア世代をサポート

年金受取指定件数は、約173千件と高水準で推移しており、数多くのシニア世代のお客さまに暮らしのメインバンクとしてご利用いただいています。

また、当行で公的年金をお受け取りいただいている方のサークル「みなとゆう倶楽部」では、定期預金の金利上乘せや高齢者見守りサービスなどをご利用いただいています。

年金受取指定件数の推移 (単位:件)

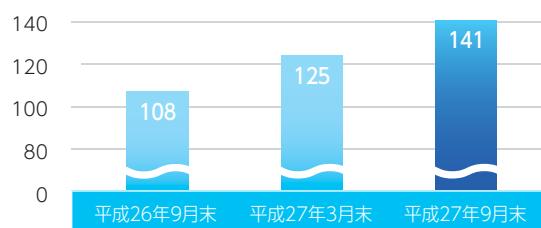


〈みなと〉ダイレクトバンキングでのご契約数は順調に増加

〈みなと〉ダイレクトバンキングでは、投信口座・NISA口座の開設、住宅ローンの一部繰上返済、ペイジー等、多様なメニューを揃え、契約数は141千先となりました。

利便性の向上に加え、セキュリティ強化にも努めてまいります。

個人のインターネットバンキング契約数の推移 (単位:千先)



コーポレートガバナンスについて

コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方

当行及び当行グループ各社では、コーポレートガバナンスの強化・充実を経営上の最重要課題の一つとして位置付けており、「経営理念」及び「行動原理」の遵守を通じて、健全経営の堅持、地域社会の健全な発展への貢献等の実現に努めていきます。

「みなと銀行コーポレートガバナンス・ガイドライン」の策定

実効的なコーポレートガバナンスの実現を通じて、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ることを目的に平成27年11月、コーポレートガバナンスに関する行動指針として「みなと銀行コーポレートガバナンス・ガイドライン」をホームページに公表しました。

金融円滑化への取組 ～更なる金融の円滑化を目指して～

中小企業や個人事業主のお客さま及び住宅ローンをご利用の個人のお客さまの様々なご相談等に、迅速・的確にお応えするため、全支店に「金融円滑化推進責任者」・「融資ご返済相談担当者」を配置しています。

また、ご返済条件の変更などに関しては、フリーダイヤルを設けています。詳しくはホームページをご確認下さい。

貸付条件変更等の状況 (平成27年9月末基準) (単位:件、百万円)

	合計		中小企業		住宅ローン	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
条件変更等の申込を受けた貸付債権	38,447	1,164,793	36,417	1,131,259	2,030	33,534
実行に係る貸付債権	35,586	1,074,355	34,029	1,048,468	1,557	25,886
謝絶に係る貸付債権	1,305	52,336	1,161	49,748	144	2,588
審査中の貸付債権	343	10,177	322	9,872	21	305
取下げに係る貸付債権	1,213	27,924	905	23,169	308	4,754

※「謝絶に係る貸付債権」には、平成27年9月末時点で申出から「3ヵ月超」となった審査中の貸付債権(1,164件、46,822百万円)が含まれています。

災害発生に備えた態勢整備

平成27年10月、大規模災害の発生時における業務継続性を高め、災害からの復旧がより迅速なバックアップシステムの運用を開始しました。

本システムは、災害時でもより短時間で業務を再開し、お客さまが最優先で求められる金融サービスを継続して提供していくことを目的に導入しました。

地域のお客さまへ

法人のお客さまへ

ビジネスマッチング

新たな販売先や仕入先の紹介、新製品の開発や事業の多角化に、必要とされるパートナー企業の紹介等を関係会社みなとコンサルティング(株)と協働して積極的に展開しています。

みなと元気 Messe 2015

平成27年9月、ビジネスマッチングの機会創出を目的に「みなと元気 Messe 2015」*を開催し、40社のお取引先に出展いただきました。

*産業総合見本市「国際フロンティア産業 Messe 2015」(構成団体:兵庫県、神戸市等)と同時開催



ものづくりアドバイザー

製造業のお取引先への技術面からの支援を目的に大手メーカー出身者が専門分野での連携や知的財産のマッチング支援を行っています。



事業承継コンサルティング業務

事業承継コンサルティング業務

多くの経営者の皆さまが重要な経営課題の1つと考えておられる事業承継について、それぞれのお客さまの実情やニーズ、課題に合わせた解決策をご提案しています。

平成20年6月の業務開始以降、約800件のご相談をお受けし、課題解決に向けたご提案をさせていただきました。

主なご相談内容

- 後継者さまへの株式承継について
- 分散した株式の集約について
- 事業承継と個人の相続を合わせたご相談

後継者育成

平成27年7月から10月にかけて、事業後継者や若手経営者に実践的な経営知識の習得をテーマとした、「みなとマネジメンツクール2015」(全5回)を実施しました。

平成21年の開講以降、毎年実施し、延べ188名の方が受講されました。



地域のお客さまへ

法人のお客さまへ

資本政策支援への取組

平成27年9月、既存の「みなとビジネスリレーファンド」と「みなとエクイティサポートファンド」を統合し、両方の機能を併せ持つ「みなとビジネスリレーファンド2号投資事業有限責任組合」を設立しました。

ファンド名称	対象	出資総額
みなとビジネスリレーファンド2号	事業承継対策を必要とされる企業 資本構成の見直し及び資本政策上の課題解決などを必要とされる企業他	15億円

農林漁業分野支援

ひょうご6次産業化ファンド

平成26年1月に設立した6次産業化ファンドは、同年12月、淡路島産の玉ねぎ等の加工販売会社へ投資を行いました。現在も事業化に向けた様々なご相談をいただいています。

みなとAファンド

平成26年12月、農林漁業分野全般に関わる事業者の方を対象として設立した「みなとAファンド」は、平成27年9月、香住で水揚げされたカニを主力とする魚介類の加工・製造販売会社へ投資を行いました。

ファンド名称	みなとAファンド投資事業有限責任組合		
ファンド総額	5億円		
出資者	株式会社みなと銀行	4.9億円	
	みなとキャピタル株式会社	0.1億円	

就職活動支援

みなと就職応援イベント in HYOGO

平成27年6月、兵庫県内の企業・自治体と学生との出会いの場を提供する合同企業説明会「みなと就職応援イベント in HYOGO」を開催しました。

5回目となる今回は、過去最高となる23社・団体がブースを出展し、来春卒業予定の学生310名が参加されました。



アジアビジネスサポート

FBC上海2015ものづくり商談会

平成27年9月、中国・上海において、全国の地方銀行及び自治体など合計38団体の共催で「FBC上海2015ものづくり商談会」を開催しました。

当行の本商談会への参加は、8回目となり、15社のお取引先に出展いただきました。



日本政策金融公庫との業務提携

平成27年6月、日本政策金融公庫と「スタンバイ・クレジット（信用状）取引に関する基本契約」を締結しました。

本提携は、お客さまがより円滑に海外の金融機関からご融資を受けられるようサポートすることを目的に同公庫と連携するものです。

ジー・イー・コンサルタンツ株式会社との業務提携契約締結

平成27年7月、ジー・イー・コンサルタンツ株式会社と、お客さまのベトナム進出支援、及び同国からの人材採用支援等に関する業務提携契約を締結しました。

当行は既に、ベトナム国内の金融機関と業務提携しており、今後はより広範なサービスを提供することが可能となります。

留学生インターンシップ受入

大学コンソーシアムひょうご神戸が運営する「ひょうご留学生インターンシップ」制度への参加は今年で5回目となり、平成27年9月には中国の留学生1名、ベトナムの留学生1名、計2名を受け入れました。



資産運用セミナー等の開催

初心者の方から投資経験が豊富な方まで幅広いお客さまを対象に、投資信託等の資産運用、年金、相続、資産継承など様々なテーマのセミナー・相談会を各店舗で開催しています。

平成27年度上期の開催状況は以下の通りです。

セミナー 等名称	大規模セミナー	資産運用セミナー	年金相談会
参加状況	1回開催 参加者:921人	246回開催 参加者:2,969人 (累計)	159回開催 参加者:534人 (累計)
講師等	投信会社 大学教授	証券・保険会社 本部専門スタッフ	社会保険労務士 本部専門スタッフ
概要等	日本、世界の 経済動向	最近の 投資環境等について	公的年金のしくみ、 請求の方法等



資産運用セミナー/
(平成27年10月 阪急御影支店)



大規模セミナー/
(平成27年9月 神戸ポートピアホテル)

相続関連相談業務の拡充

相続に関する顧客サポート機能の強化を図るため、朝日信託(平成22年10月～)に加え、平成27年10月には、三井住友信託銀行とも業務提携しました。

各店舗では、弁護士・税理士による、遺言信託・遺産整理・資産承継プランニングに関する法律・税務相談を実施しています。



相続関連セミナー/
(平成27年11月 須磨ニュータウン支店)

相続関連相談会	55回
法律・税務相談会	8回

各種キャンペーンの実施

〈みなと〉ウエルカムキャンペーン

円定期預金、投資信託、外貨定期預金のキャンペーンを実施しました。

キャンペーン期間:平成27年6月1日～8月31日

〈みなとde住宅ローン相談キャンペーン

住宅ローンの新規取組や、借換えのご相談で来店され、対象条件を満たされたお客さま(先着750名)にQUOカードをプレゼントするキャンペーンを実施しています。

キャンペーン期間:平成27年10月1日～平成28年3月31日

〈みなと〉教育ローン金利引下げキャンペーン

〈みなと〉教育ローン(証書貸付型)の金利を引下げ、お客さまの教育資金をサポートいたします。

キャンペーン期間:平成27年11月1日～平成28年4月30日

「Run with You.」キャンペーン

平成27年11月15日に開催された第5回神戸マラソンの応援企画として「〈みなと〉神戸マラソン定期預金」を取扱いました。

キャンペーン期間:平成27年11月2日～11月30日



〈みなと〉ウインターキャンペーン

円定期預金、投資信託、外貨定期預金のキャンペーンを実施しています。

キャンペーン期間:平成27年11月2日～平成28年1月29日

投資信託・個人年金の商品ラインナップ拡充

■平成27年6月

投資信託「のむらっぴ・ファンド」(保守型)・(普通型)・(積極型)

■平成27年7月

投資信託「アジア好利回りリート・ファンド」

「三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)」

一時払終身保険「えがお、ひろがる」

がん保険「がん治療支援保険NEO」

※平成27年9月末現在、投資信託は55商品*、生命保険代理店業務では26商品の取扱いをしております。

*新規購入申込中止・終了ファンド(24商品)は、含んでおりません。

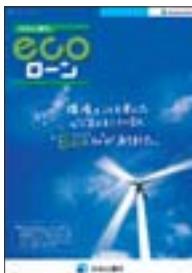
地域のお客さまへ

環境配慮型金融商品の取扱

環境認証取得の法人向け「みなとエコローン」

以下(*1)のいずれかの環境認証を取得した法人のお客さまに対し、貸出金利を優遇します。

- *1
- ①「神戸環境マネジメントシステム(KEMS)」
 - ②「エコアクション21」
 - ③「ISO14001」



個人向け「みなとエコ住宅ローン」 「みなとエコ商品購入ローン」

新工ネ・省エネ機器*2を備えた住宅およびCASBEE神戸(神戸市建築物総合環境評価制度)の総合評価があじさいの花4つ以上の住宅を購入・建築されるお客さま又はそれらの機器を購入・設置されるお客さまに対し、貸出金利の引下げ等を実施しています。

- *2 太陽光発電システム、エコウィル、エコキュート、太陽熱高度利用システム、エネファーム



「みなとエコ私募債」

当行が定める銀行保証付私募債の発行基準を充足され、上記(*1)のいずれかの環境認証を取得されている企業に対して、私募債発行の手数料等を優遇します。

利便性向上への取組

ネットワークの充実

移動店舗「みなとキャビン出張所」の営業場所追加

平成27年6月、「みなとキャビン出張所」は、「神戸学院大学ポートアイランドキャンパス」での営業を開始しました。

当出張所は、従来からのポートライナー「医療センター駅前」での営業に同大学を加え、ポートアイランドにご通勤・ご通学される皆さまへのより一層の利便性向上を図ってまいります。

ATMネットワークの充実

当行では、三井住友銀行とのATM相互開放(他行利用手数料の無料化)を実施しています。

また、セブン銀行ATM、ローソンATM、ファミリーマートなどに設置されているイーネットATM、並びにイオングループに設置されているイオン銀行ATM等で、ご出金やご入金をご利用いただけます。

コンビニATMなどのご利用にあたって、右表の通り当行所定の手数料が必要となりますが、〈みなと〉プレミアム普通預金口座で当行所定のお取引条件を満たされている場合は、平日8:45～18:00は手数料無料、それ以外の時間帯は108円割引になります。



営業場所	営業日	営業時間
医療センター駅前	月・水・金	10:00 14:00
神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス	火・木	

	出金	入金	カード振込	入出金手数料	
				時間内	時間外
三井住友銀行	○	×	○	無料	108円
セブン銀行ATM	○	○	×	108円	216円
ローソンATM、イーネットATM	○	○	×	108円	216円
上記以外のコンビニATM	○	×	×	108円	216円
ゆうちょ銀行	○	○	×	108円	216円
イオン銀行	○	○	○	108円	216円

(注) 1.ご利用の金融機関により営業時間、手数料、利用金額などが異なることがあります。
2.セブン銀行ATMマーク、ローソンATMマーク、イーネットATMマークのないコンビニATMでは手数料等サービス内容が異なります。

休日営業店舗の充実

住宅ローン・資産運用休日相談会の開催

一部の営業店では、住宅ローンや資産運用の相談会を日曜日に開催しており、ゆっくりご相談いただけます。

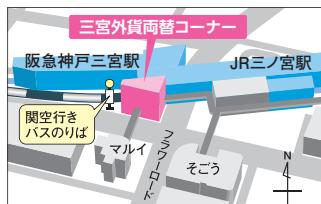
※開催店舗・日時など詳しくは、みなと銀行ホームページ(<http://www.minatobk.co.jp>)をご覧ください。

三宮外貨両替コーナーの休日営業

三宮駅前「神戸交通センタービル」2階で「三宮外貨両替コーナー」を営業しています。

(営業時間〈休日・平日とも〉11:00-19:00)

また、同コーナーの為替レート表示板では、当行のセミナーやキャンペーン商品などをタイムリーに紹介しています。



住宅ローンプラザの休日営業

平日はお仕事等でご来店が困難なお客さまにも、ご相談いただけるよう、平日以外に土曜日2ヵ所、日曜日10ヵ所の住宅ローンプラザで営業しています。

営業時間 10:00~17:00		土曜日	日曜日
三宮住宅ローンプラザ (三宮センタープラザ東館西端2階)	TEL.078-332-6650	○	○
塚口住宅ローンプラザ (みなと銀行塚口支店内)	TEL.06-6427-8535	-	○
西宮住宅ローンプラザ (みなと銀行西宮支店1階)	TEL.0798-32-6777	-	○
本山住宅ローンプラザ (みなと銀行本山支店2階)	TEL.078-451-3210	-	○
藤原台住宅ローンプラザ (みなと銀行藤原台支店1階)	TEL.078-987-3350	-	○
舞子住宅ローンプラザ (みなと銀行舞子支店2階)	TEL.078-782-4561	-	○
西神住宅ローンプラザ (みなと銀行西神ビル1階)	TEL.078-991-9933	-	○
西明石住宅ローンプラザ (みなと銀行西明石支店3階)	TEL.078-927-3062	-	○
加古川住宅ローンプラザ (みなと銀行加古川支店2階)	TEL.079-423-0248	-	○
姫路住宅ローンプラザ (みなと銀行姫路中央支店内)	TEL.079-288-2277	-	○
梅田住宅ローンプラザ (みなと梅田ビル10階)	TEL.06-6361-3641	○	-

ダイレクト・チャネルの取組

お客さまのご利用ニーズに合わせて、非対面(ダイレクト)チャネルであるインターネットバンキングサービスの機能拡充に取り組んでいます。

個人のお客さまには、「〈みなと〉ダイレクトバンキング」、あるいは、郵送での口座開設を含む各種のお取引がWeb上で完結する「海岸通支店」を設けています。

法人のお客さまには、「みなとビジネスWeb」をベースに、電子記録債権(でんさい)取引に対応した「みなとでんさいネットサービス」、外国為替取引に対応した「みなと外国為替WEB」等、幅広いメニューをご用意しています。

今後ともお客さまになお一層満足いただけるよう、サービス・利便性の向上、セキュリティ強化に努めてまいります。



利便性向上への取組

■ スマホメニューの拡充について

平成27年11月より、〈みなと〉ダイレクトバンキングのスマートフォン専用サイトの提供を開始し、同サイトをご利用のお客さまには、振込・振替、普通預金の残高照会・入出金明細照会が可能となりました。

また、〈みなと〉ダイレクトバンキングの入出金明細をダウンロードしていたいただくことによって、スマートフォンで普通預金の入出金明細を長期間ご照会いただける通帳アプリ「スマホde通帳」の取扱も開始しました。

■ 個人のお客さま

● 〈みなと〉ダイレクトバンキング

〈みなと〉ダイレクトバンキングでは色々な機能が、24時間365日^(※)ご利用いただけます。 ※定期メンテナンス時期等は除きます。

メニュー	具体的な内容・備考
残高照会・入出金明細照会	● 平日・土日祝日も8:00～21:00は、直近のご利用明細がご確認いただけます。
振込・振替	● 新規振込時、振込限度額のご変更には「ワンタイムパスワード(ハードトークン)」をご利用いただくことで、セキュリティを強化しております。 ● 定時定額振込もご利用いただけます。
ペイジー(Pay-easy)	● 自動車税などの税金・各種料金を納付していただけます。
定期預金	● 総合口座に限り、定期預金口座の新規開設が可能です。 ● 積立定期預金、セレクトバック、ねんきん定期のお取引もご利用いただけます。
投資信託	● 投資信託の新規口座及び、NISA口座の開設、積立投資信託のお取引などにご利用いただけます。 ● 15時まで当日のお取引がいただけます。 ● 予めお客さま自身が指定された「基準価額」に達した際には、電子メールでお知らせします。
外貨預金	● 外貨普通預金の口座開設、お預入、お引出 ● 外貨定期預金のお申込、ご解約 ● お受取金額のシミュレーション機能
住宅ローン	● 住宅ローンのご契約内容照会 ● 一部繰上返済のシミュレーション、一部繰上返済申込
セキュリティ対策(ワンタイムパスワード)	● ハードウェアトークンによるワンタイムパスワード認証が可能です。
インターネットからのお申込	● ご利用開始、サービス利用口座の追加登録、パスワード失念時の再設定の申込みがインターネットからご利用いただけます。

みなとダイレクトバンキングヘルプデスク
(平日9:00～21:00、土日祝日9:00～17:00) ☎ 0120-89-3710

● 海岸通支店

海岸通支店は、インターネットや電話で、店頭よりもおとくな金利で定期預金をご利用いただけます。

みなと銀行海岸通支店
(平日9:00～17:00)



☎ 0120-03-7120

■ スマホ de 通帳の操作イメージ



※事前に〈みなと〉ダイレクトバンキングのご契約が必要です。

■ 法人のお客さま

● みなとビジネスWeb・みなとでんさいネットサービス

残高照会、入出金明細照会、振込・振替、税金・各種料金の払込に加え、総合振込・給与振込、代金回収サービスや、電子記録債権(でんさい)取引として、でんさいネットサービスをご利用いただけます。また、セキュリティ対策として、一部のメニューでワンタイムパスワード(ハードトークン)の適用を開始しました。今後とも、資金管理、決済等のお役に立ち、操作性の向上・セキュリティ強化に努めてまいります。



みなとビジネスWebヘルプデスク
(平日9:00～18:00)

☎ 0120-45-5072



みなとでんさいネットヘルプデスク
(平日9:00～18:00)

☎ 0120-37-1036

● みなと外国為替WEB

平成27年6月、これまで電話を通じて締結していた為替予約をWEB上で完結するように機能を拡充しました。また、為替予約締結明細・残高明細の照会機能も追加しました。

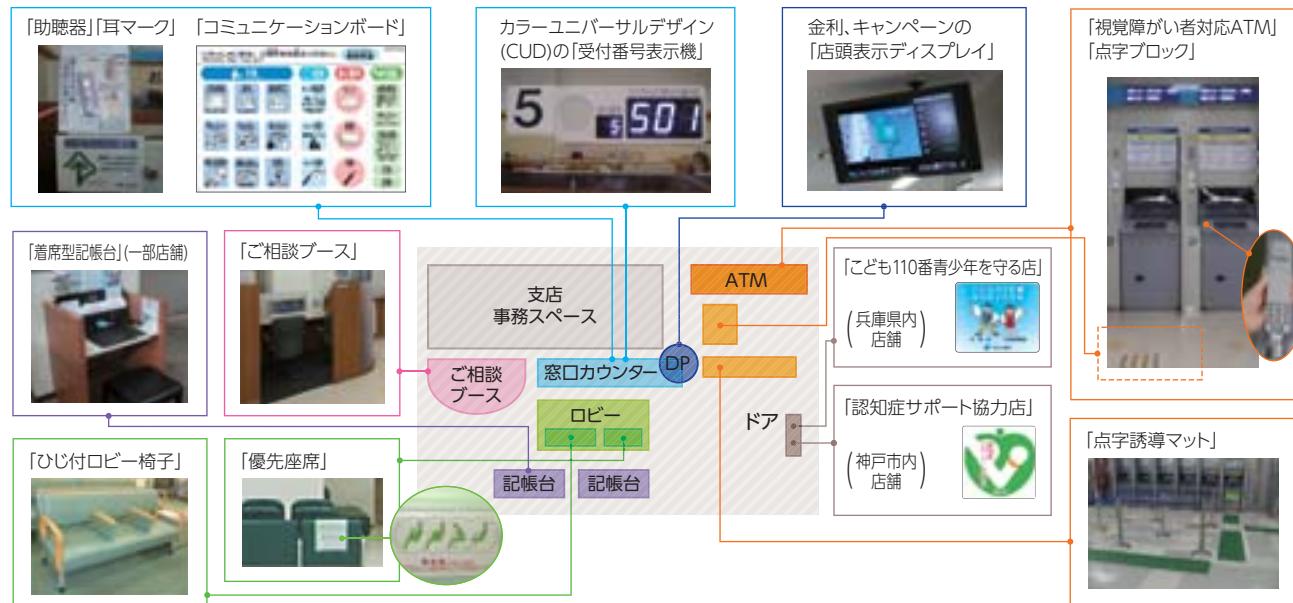


みなと外国為替WEBサポートデスク
(平日9:00～17:00)

☎ 0120-73-7127

お客さま満足度向上への取組

当行では、全てのお客さまが安心してご利用いただけるように様々な取組を行っております。



社会貢献活動

防犯啓発

詐欺被害未然防止への取組

当行の店頭では、兵庫県警より提供の啓発ビデオを用い、詐欺被害の未然防止に努めています。

また、平成27年3月以降、同県警と連携した「振り込め詐欺対策セミナー」や「振り込め詐欺防止キャンペーン」を実施しています。

さらに、同年8月からは、窓口で多額の現金のお引き出しをなさるご高齢のお客さまに対し、預金小切手のご利用をお勧めするなど、取組を強化しています。



振り込め詐欺防止キャンペーン/
(平成27年4月 明舞支店)

地域見守り活動

安心して暮らせる街づくりへの取組

平成27年8月、地域の皆さまが安心して暮らせるまちづくりへの協力活動の一環として、兵庫県と「兵庫県地域見守りネットワーク応援協定」を締結しました。

翌9月からは、地域にお住まいのご高齢や障がいをお持ちの方々の変異等を発見した際には各市町村等の行政機関へ連絡するなどの活動を行っています。

また、当行では全店にAEDを設置し、万一の事態に行員自らが迅速な救命対応がとれるよう市民救命士*講習を受講し、AEDを適切に操作できる態勢を整えています。

*市民救命士講習修了者 857名
(平成27年9月末時点)



兵庫県地域見守りネットワーク応援協定 締結/
(平成27年8月 兵庫県庁)

地域のお客さまへ

社会貢献活動

環境保全

「須磨海岸グリーン作戦」への参加

平成27年9月、「須磨海岸グリーン作戦」(実施主体:須磨海岸を美しくする運動推進協議会)に行員とその家族48名が参加しました。

今後も継続して環境保全活動に取り組んでまいります。



次世代支援

「ヴィッセル神戸」「INAC神戸レオネッサ」公式戦へのご招待

平成27年7月、「ヴィッセル神戸」の公式戦に、また、同年11月、「INAC神戸レオネッサ」の公式戦に、兵庫県を通じて地域の子ども達をご招待しました。

両試合には各100人が来場され、神戸のプロサッカーチームの観戦をたのしまれました。



ワークショップ・サッカー教室の開催

平成27年8月、県内の小学生を対象に「夏休み～ミニ南蛮屏風を作ろう～」と題した、ワークショップを『神戸市立博物館』にて開催しました。

また同年11月、「INAC神戸レオネッサ」の選手によるサッカー教室を開催し、地域の子も達にプロチームの指導を体験していただきました。



スポーツ振興

「第5回神戸マラソン」への協賛

平成27年11月開催の「第5回神戸マラソン」(主催:兵庫県、神戸市、他)に5年連続で女子ゼッケンスponsorとして協賛しました。

また、当行からも行員51名がランナーとして参加した他、給水ボランティアにも62名が参加し、ランナーを応援しました。



地域コミュニティへの参画

地域イベントへの参加・協賛

地域密着への取組の一環として、兵庫県内各地で開催されるお祭などのイベントへ参加・協賛しています。

※下記写真は、参加・協賛したイベントの一部です。



本店営業部ではたなばたまつりへ参加 長田支店では長田神社夏越祭へ参加

みなと銀行文化振興財団の助成事業

当財団は、兵庫県下の文化及びスポーツ活動に関する主催・共催事業を行い、県民の個性豊かな生活をはぐくむことを目的に設立されました。

美術・音楽・観劇・スポーツへの助成を通じて、青少年の育成や高齢者の健康増進、障がい者の社会参加につながる事業に取り組んでいます。

中間個別・連結財務諸表

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

中間個別財務諸表

中間貸借対照表 (平成27年9月30日現在)

■資産の部

現金預け金	424,844
コールローン	723
商品有価証券	731
有価証券	540,829
貸出金	2,476,076
外国為替	7,948
その他資産	11,889
有形固定資産	32,511
無形固定資産	4,847
前払年金費用	2,728
繰延税金資産	3,686
支払承諾見返	11,897
貸倒引当金	△22,044
資産の部合計	3,496,669

■負債の部

預金	3,119,203
譲渡性預金	10,861
債券貸借取引受入担保金	90,708
借入金	92,896
外国為替	70
社債	28,000
その他負債	11,850
賞与引当金	928
退職給付引当金	2,300
睡眠預金払戻損失引当金	666
支払承諾	11,897
負債の部合計	3,369,383

■純資産の部

資本金	27,484
資本剰余金	49,632
資本準備金	27,431
その他資本剰余金	22,201
利益剰余金	38,816
利益準備金	53
その他利益剰余金	38,763
別途積立金	2,325
繰越利益剰余金	36,438
自己株式	△477
株主資本合計	115,457
その他有価証券評価差額金	11,658
評価・換算差額等合計	11,658
新株予約権	170
純資産の部合計	127,285
負債及び純資産の部合計	3,496,669

中間損益計算書 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

経常収益	28,441
資金運用収益	18,957
(うち貸出金利息)	15,908
(うち有価証券利息配当金)	2,756
役員取引等収益	6,228
その他業務収益	986
その他経常収益	2,269
経常費用	23,304
資金調達費用	1,331
(うち預金利息)	831
役員取引等費用	2,384
その他業務費用	193
営業経費	16,799
その他経常費用	2,595
経常利益	5,137
特別損失	388
税引前中間純利益	4,749
法人税、住民税及び事業税	1,115
法人税等調整額	307
法人税等合計	1,422
中間純利益	3,326

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表 (平成27年9月30日現在)

■資産の部

現金預け金	424,859
コールローン及び買入手形	723
買入金銭債権	2,075
商品有価証券	731
有価証券	537,749
貸出金	2,461,407
外国為替	7,948
リース債権及びリース投資資産	8,908
その他資産	25,361
有形固定資産	32,822
無形固定資産	4,972
退職給付に係る資産	2,418
繰延税金資産	3,587
支払承諾見返	12,054
貸倒引当金	△23,456
資産の部合計	3,502,163

■負債の部

預金	3,110,145
譲渡性預金	6,861
債券貸借取引受入担保金	90,708
借入金	92,896
外国為替	70
社債	28,000
その他負債	23,746
賞与引当金	1,031
退職給付に係る負債	1,031
役員退職慰労引当金	54
睡眠預金払戻損失引当金	666
繰延税金負債	248
支払承諾	12,054
負債の部合計	3,367,514

■純資産の部

資本金	27,484
資本剰余金	49,632
利益剰余金	43,924
自己株式	△477
株主資本合計	120,565
その他有価証券評価差額金	12,147
退職給付に係る調整累計額	742
その他の包括利益累計額合計	12,890
新株予約権	170
非支配株主持分	1,023
純資産の部合計	134,649
負債及び純資産の部合計	3,502,163

中間連結損益計算書 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

経常収益	32,230
資金運用収益	18,880
(うち貸出金利息)	15,930
(うち有価証券利息配当金)	2,459
役員取引等収益	7,188
その他業務収益	3,901
その他経常収益	2,259
経常費用	26,855
資金調達費用	1,310
(うち預金利息)	830
役員取引等費用	2,036
その他業務費用	2,947
営業経費	17,735
その他経常費用	2,824
経常利益	5,375
特別損失	388
固定資産処分損	35
減損損失	353
税金等調整前中間純利益	4,986
法人税、住民税及び事業税	1,317
法人税等調整額	314
法人税等合計	1,631
中間純利益	3,354
非支配株主に帰属する中間純利益	42
親会社株主に帰属する中間純利益	3,312

中間連結包括利益計算書 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

中間純利益	3,354
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△4,065
退職給付に係る調整額	124
その他の包括利益合計	△3,940
中間包括利益	△586
(内訳)	
親会社株主に係る中間包括利益	△629
非支配株主に係る中間包括利益	42

株式の状況

(平成27年9月30日現在)

●発行済株式数 410,951千株 ●株主数 7,786人

大株主

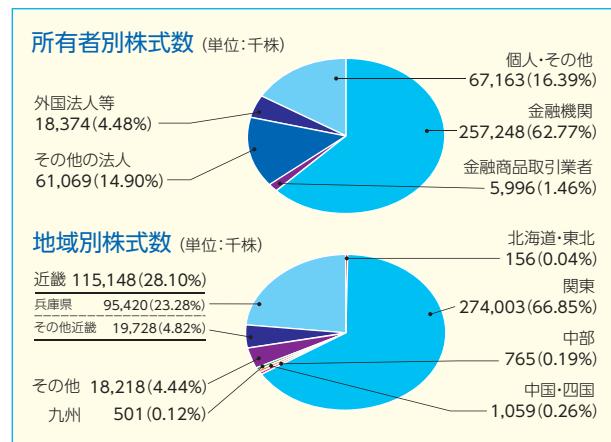
(平成27年9月30日現在)

株主名	株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三井住友銀行	184,834	45.04
みなと銀行共栄会	31,387	7.64
日本生命保険相互会社	10,801	2.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,280	2.26
みなと銀行従業員持株会	8,898	2.16
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	5,661	1.37
三井住友海上火災保険株式会社	5,220	1.27
住友生命保険相互会社	5,203	1.26
野村証券株式会社	4,320	1.05
明治安田生命保険相互会社	3,532	0.86

(注) 1. 株式会社三井住友銀行の株数には、同行が退職給付信託の信託財産として提出し、議決権行使の指図権を留保している当行株式165,500千株(持株比率40.33%)を含んでおります。なお、株主名簿上の名義は「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)」であります。
2. 持株比率は自己株式(3,337千株)のうち、従業員持株会信託口所有自己株式(2,700千株)を除く、当行所有自己株式(637千株)を控除して計算しております。

単元株式の分布状況

(平成27年9月30日現在)



株式のご案内

- **決算期** 毎年3月31日
- **定時株主総会**
(開催日) 毎年4月1日から3か月以内に開催します。
(基準日) 毎年3月31日
- **単元株式数** 1,000株
- **配当金受領株主確定日**
3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。
*配当金のお受け取りは、みなと銀行の預金口座振込をご利用いただけますと早くて便利です。
- **公告方法**
電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、神戸新聞および日本経済新聞に掲載します。
URL <http://www.minatobk.co.jp>
- **株式上場市場**
東京証券取引所 市場第一部
- **株主名簿管理人**
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- **同連絡先**
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031(通話料無料)
- **特別口座の口座管理機関**
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

- **同連絡先**
〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話0120-094-777(通話料無料)

(ご注意)

- 株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなっております。口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。株主名簿管理人である三井住友信託銀行ではお取扱できませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、同行へお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

株主優待制度について

株主の皆さまからの日頃のご支援への感謝とともに、当行株式の魅力を高め、より多くの方々に当行株式を中長期的にお持ちいただけるよう、株主優待定期預金の取扱いをしております。

●商品概要

商品名	株主優待定期預金(スーパー定期)
ご利用対象者	平成27年3月末時点で 当行株1,000株以上保有の個人株主さま
取扱期間	平成27年7月1日から 平成28年6月30日までの1年間
お預け入れ期間	1年
お預け入れ金額	10万円以上300万円以下
適用金利	店頭表示金利+0.3% 満期日前に中途解約された場合は、 当行所定の中途解約利率を適用
その他	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年6月末、対象の株主さまへ郵送する「株主優待定期預金クーポン」と引き換えに本定期預金のお預け入れを受付 クーポンの第三者への譲渡は不可 海岸通支店、神戸ポート支店、住宅ローンプラザを除く営業店窓口のみで取扱い 満期日以降は満期日の店頭表示金利(1年もの)にて自動継続

役員一覧

(平成27年9月30日現在)

※取締役頭取(代表取締役)	尾野 俊二
※取締役副頭取(代表取締役)	服部 博明
※専務取締役(代表取締役)	木村 真也
※常務取締役	安国 尚史
※常務取締役	近藤 智彦
取締役(社外役員)	大橋 忠晴
取締役(社外役員)	高橋 亘
常勤監査役	西村 隆嗣
常勤監査役	森本 剛
監査役(社外役員)	渡邊 勝幸
監査役(社外役員)	大塚 博範
監査役(社外役員)	余部 信也
常務執行役員	岸本 敏彦
常務執行役員	中島 亨
常務執行役員	織田 研二郎
常務執行役員	阿曾 薫
執行役員	河井 友之
執行役員	山下 勝司
執行役員	丸山 克明
執行役員	田中 照士
執行役員	小笠原 貴生
執行役員	藤井 生也
執行役員	加藤 浩一
執行役員	山崎 浩司
執行役員	井場 芳樹
執行役員	阪本 一朗
執行役員	岡部 真治
執行役員	西岡 政直
執行役員	藤本 剛

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

主要な連結子会社

(平成27年9月30日現在)

名称	主要な事業の内容
みなとビジネスサービス(株)	事務処理代行業務他
みなとアセットリサーチ(株)	不動産・動産の調査業務
みなと保証(株)	信用保証業務
みなとリース(株)	リース業務、ファクタリング業務他
(株)みなとカード	クレジットカード業務他
みなとシステム(株)	コンピュータ関連業務他
みなとキャピタル(株)	投資業務、経営相談業務他
みなとコンサルティング(株)	セミナー・研修会運営、経営相談業務他

主要営業エリアである兵庫県を中心に107か店を有し、兵庫県下最大規模の店舗ネットワークを展開しています。

エリア	店舗数*
兵庫県	102か店
うち神戸市	42か店
大阪府・東京都	5か店
合計	107か店

*西神・三宮・梅田の各住宅ローンプラザ、非対面式個人ローン専門店[神戸ポート支店]、非対面式インターネット・テレフォン専門店[海岸通支店]を含みます。移動店舗[みなとキャビン出張所]は含みません。



住宅ローンプラザ

店舗名	
姫路 住宅ローンプラザ	三宮 住宅ローンプラザ
加古川 住宅ローンプラザ	本山 住宅ローンプラザ
西明石 住宅ローンプラザ	西宮 住宅ローンプラザ
西神 住宅ローンプラザ	塚口 住宅ローンプラザ
舞子 住宅ローンプラザ	梅田 住宅ローンプラザ
藤原台 住宅ローンプラザ	



海外店舗

名称
上海駐在員事務所 (日本美納都銀行股份有限公司 上海代表処)



※表紙の写真は、帆船 日本丸。下の写真は右よりコウノトリ、風見鶏の館、神戸港、明石海峡大橋、姫路城(姫路市提供)。